

授業科目名		担当講師名		対象学年	
母性看護学概論		一瀬 いつ子		1年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (30)	教室	前・後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、助産師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	母性看護の概念と意義、性と生殖、母性のライフサイクル、リプロダクティブヘルス/ライツ、統計、諸制度				
到達目標	母性の一生を通じた健康の維持・増進・疾病の予防を理解する				
事前学習	「母性とは」について、経験を基にレポートする。600文字以上				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	母性とは 母子関係と家族発達
2	セクシャリティ (人間の性)、リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーション
3	母性看護における倫理
4	母性看護の歴史的変遷と現状—母子統計からみた現状—
5	母性看護の対象を取り巻く環境—母子保健施策からみた現状—
6	母性看護の対象を取り巻く環境 発表・まとめ
7	生命の誕生 女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化
8	母性看護における看護過程
9	女性のライフサイクルと家族 思春期・成熟期・更年期・老年期
10	ライフサイクル各期の健康問題と看護、グループワーク・まとめ
11	リプロダクティブヘルスケア—家族計画・性感染症・HIV・人工中絶
12	リプロダクティブヘルスケア—喫煙女性・性暴力・児童虐待
13	リプロダクティブヘルスケア
14	まとめ・振り返り
15	終講テスト
履修上の要件	
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 母性看護学概論 医学書院 女性の健康 解剖生理学 国民衛生の動向
成績評価の方法	筆記試験 レポート
備考	